

秋の季節になりましたね。先月の0.1歳児さんの保育参加、そして2.3.4.5歳児さんの運動会と保護者の方にはたくさんのご協力をいただきありがとうございました。0.1歳児さんの保育参加では、子どもたちが先生たちと毎日をどのように過ごしているのかがとても良く伝わったことだと思います。絵本の読み聞かせも実施していただき、緊張された方もいたと思いますが、子どもたちにとっても保護者の方にとっても良い経験になったと思います。ご協力ありがとうございました。運動会では、春から少しづつ取り組んできた競技や表現をようやくお家の方へ披露することができました。特にリレーではバトンを落とすお友だちが多く、緊張と負けたくない!という焦りの表れだったのかと感じました。それだけ子どもたちが一生懸命に取り組んだ証ともなる、気持ちのこもったリレーだったんだなと思いました。たくさんの応援ありがとうございました。

今月の行事予定表						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3 文化の日
4	5	6	7	8	9	10
振替休日		くま組		ぱんだ組	小1同窓会	
		バス遠足		バス遠足		
11	12	13	14	15	16	17
		きりん組			お弁当日	
		バス遠足				
18	19	20	21	22	23	24
	内科検診	食育指導	避難訓練	勤労感謝訪問	勤労感謝の日	
	お花の教室			3.4.5歳児		
25	26	27	28	29	30	
	歯科検診	角笛シルエット	お誕生日会			
		4.5歳児	保護者役員会			

※11/9(土)小1同窓会です。 前年度卒業した一年生が久しぶり に保育園に集まります。 前担任と小学校での近況報告を したりしながら過ごします。

※11/22(金) 勤労感謝訪問

23日 (銀は働いている人に「ありがとう」と感謝の 気持ちをもつ 日です。お仕事をしてくれる人がいるから毎日生活 ができますよね。子どもたちにもそんなお話をし、感謝の気持ちを こめて保育園では、3.4.5歳児さんが代表して地域の働く方へ感謝の気持ちを伝えようと計画中です。

子ども自ら関わって遊べる環境や主体的に活動できる生活空間

~わさだりすの森保育園の保育方法の一つです~

保育園では、子どもたち自身が遊びを選択したり、したいことが出来る時間と空間を大切にしています。どのクラスにも、それぞれの遊びの種類に合わせてロッカーや棚、机などで仕切ることで、集中して遊べる空間、熱中できる空間があります。朝登園するときに「今日は何をして遊ぶのかな?」ではなく「今日は何をして遊ぼう!」と期待を持ちながら登園出来ることが大事だと思っています。また、遊びだけではなく生活においても同じように子どもたちが自ら考えて行動できるように環境を整えています。保育園での生活の主人公は自分です。自分で考えて行動できることで、主体的に活動できることにつながっていきます。安心できる場所で、自分自身が心地よく過ごせる場所になるように、子どもたちの姿に合わせて、これからも工夫したり子どもたちと一緒に考えながら遊びや生活を送っていきたいと思います。

お知らせ お願い

お礼…

運動会では、保護者会の役員の方に会場への入場のお世話をしていただきました。雨天のためにとても狭い通路での整列になってしましましたが、保護者役員の方のおかげでスムーズに行うことができました。保護者会役員の方、そして参加保護者の方ご協力いただき大変ありがとうございました。感謝申し上げます。

11/19(火)内科検診 10時~ 11/26(火)歯科検診 10時~

身体のこと、口腔内のこと・・気になっていることがあれば、担任までお伝えください。

歯科検診の日は朝食後にしっかり歯磨きをお願いしま す。お休みのないようにご協力お願いします。

登園時のお願い

登園時に口の中に食べ物が入ったままだったり、手に食べ物を持ったまま登園をしてくるお友だちがいます。 何かの拍子に詰まらせてしまったりすると大変危険です。 また、手に持っていたものが床に落ちて、アレルギーのあるお友だちが拾って口にするという危険もあります。 登園時は、お忙しいことと思いますが、口の中、手もと 等の確認をしていただき、食べ物を持ち込まないようにお願いします。

降園時のお願い

保護者の方がお迎えに来れた後に、子ども同士で園内のローカを走り回ったり、時には手におもちゃを持ったまま走り大声を出したり他クラスの部屋に入って遊んだりしていることを見かけます。そういうときの子どもたちはとても興奮していることもあり、怪我につながる可能性もあります。また、駐車場が混雑していることも多々ありますので、ご配慮いただき降園していただきますようご協力お願い致します。



各クラス入口等に、子どもたちの様子を写真付き記録として展示していますが・・玄関ホールの掲示版にも掲示します。子どもたちの様子だけではなく保育を通して職員がどんなねらいや目的・・そして子どもたちがどう育っているのかなど、先生たちの思いも一緒に載せていますので是非、ご覧ください。もしかすると家庭での育児においての視点も変わってくるかもしれません。

子どもたちの育ちについて一緒に考えていけるといいなと思います。